

第1講座 「大方あかつき館」開館20周年記念事業

※入場券(無料)が必要です。



【開場】12:00 【開演】13:00 【場所】ふるさと総合センター 大ホール

■夏井いつき(俳人)プロフィール

愛媛県松山市在住。8年間の中学校国語教諭の後、俳人へ転身。「第8回俳壇賞」受賞。俳句集団「いつき組」組長として創作活動&指導に加え、俳句の授業(句会ライブ)の開催、全国高等学校俳句選手権「俳句甲子園」の創設、「俳都松山宣言」起草にも携わるなど幅広く活動中。平成27年5月「俳都松山大使」に就任。TBS「プレバト!!」俳句コーナー出演中。

著書に句集「伊月集 龍」「伊月集 梟」「100年俳句計画」「花の歳時記」「寝る前に読む一句、二句。」「2択で学ぶ赤ペン俳句教室」「夏井いつきの美しき、季節と日本語」「夏井いつきの超カンタン! 俳句塾」「2018年版夏井いつきの365日季語手帖」など。

第2講座 「繰り返してはならない災害からの犠牲:東日本大震災から」

講師: 佐藤 健一さん

(黒潮町防災アドバイザー)



【開場】18:30 【開演】19:00 【場所】黒潮町総合センター 2階大ホール

宮城県気仙沼市生まれ。現在は、アジア航測株式会社東北インフラマネジメント技術部地域創生課の要職に就く。1977年に気仙沼市役所に奉職し2012年7月退職。

現職時には1991年3月に遠隔監視型の「潮位・津波観測システム」を自主開発・設置する。また、インド洋大津波の被害形態を踏まえた、水産庁「漁業地域防災対策検討委員会」委員や、国土交通省「沿岸部と背後地の連携による総合的な津波災害軽減方策検討委員会」委員等を務めた。

2001年4月から総務部危機管理室に配属され、2003年7月からは危機管理室長、2006年3月から危機管理課長を務めるなど10年以上にわたり気仙沼市の防災行政に尽力され、東日本大震災時にも中心となって災害対応にあたる。現在、黒潮町「防災アドバイザー」、消防庁「市町村災害対応支援アドバイザー」

第3講座 「講演会&ヴァイオリンコンサート」

～人に支えられ、支え合って歩む音楽家のライフストーリー～

講師: 川島 成道さん

(ヴァイオリニスト)



【開場】18:30 【開演】19:00 【場所】黒潮町総合センター 2階大ホール

東京生まれ。視覚障害を負った幼少期にヴァイオリンと出会い、音楽の勉強を始める。桐朋学園大学卒業後、英国王立音楽院へ留学。同院を同院史上2人目となるスペシャル・アーティスト・ステータスの称号を授与され首席卒業。翌年、東京・サントリーホールにおいて小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団との共演でデビュー。ソリストとして精力的な活動を展開。ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、スロヴェニア国立マリポール歌劇場管弦楽団、ポーロニヤ歌劇場室内合奏団、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団などにソリストとして迎えられ、いずれも高い評価を得る。

「徹子の部屋」、「スタジオパークからこんにちは」などのテレビ番組にも出演。中学音楽鑑賞教材や高校英語・現代文教科書、高校入試問題やNHKラジオ高校講座「現代文」に映像や文章が使用される等、社会派アーティストとしても多方面に影響を与えている。

第4講座 「元気高齢者が地域を創る」

講師: 櫃本 真聿さん

(四国医療産業研究所 所長 日本医師会総合政策研究機構客員研究員)



【開場】9:30 【開演】10:00 【場所】大方あかつき館 レクチャーホール

大阪市生まれの山口県下関市育ち。愛媛大学医学部を卒業し、宇和島中央保健所、愛媛県庁等を経て2002年以降は愛媛大学医学部附属病院医療福祉支援センター長、総合診療サポートセンター長等を歴任。同大学を早期退職後、2016年より四国医療産業研究所所長となる。産業医としてメンタルヘルス等に取り組み一方で、専門家として「歩くヘルスプロモーション」を掲げ、地域包括ケア時代の地域づくりを実践するために全国行脚の日々を送っている。

主な著書は、「生活を分断しない医療」～医療に依存する時代から医療を生活資源として活用する時代へ～、「地域連携論」～医療看護・介護・福祉の協働と包括的支援～、「地域包括ケア時代の地域に根ざした医療の創り方」など